
岡部駅橋上駅舎化に関するアンケート調査 報告書

令和8年3月
深谷市

調査の概要

(1) 目 的

深谷市が目指している、岡部駅の利便性向上を目的とした橋上駅舎化と北側駅前広場の整備に先立ち、これらに対する岡部地区在住の市民や駅利用者の皆様の意向などを確認するため、アンケート調査を実施しました。

(2) 調査期間

岡部地区在住の市民：令和7年12月8日（月）～令和8年1月5日（月）

※駅利用者への現地配布：令和7年12月9日（火）実施

(3) 調査対象者及び調査方法

対象者	調査方法
岡部地区在住の市民	岡部地区在住の方へ紙面及びWEBによるアンケートを実施
駅利用者	岡部駅利用者へ岡部駅でWEBアンケートを実施

(4) 配布数及び回収数

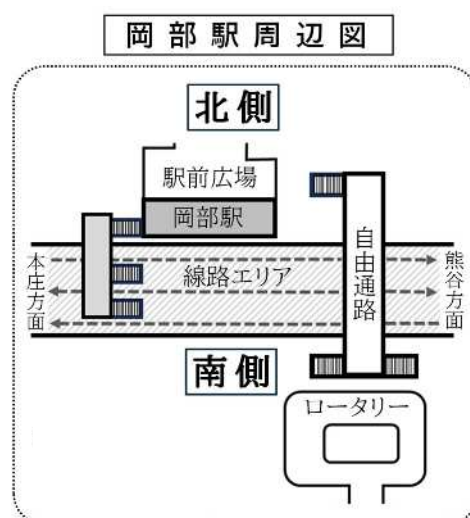
対象者	配布数	回収数	回収率
岡部地区在住の市民 (15歳以上を対象)	1,500件 (無作為抽出)	753件 (紙回答：473件) (WEB回答：280件)	50.2% (31.5%) (18.7%)
駅利用者	500件	210件	42.0%
計(全体)	2,000件	963件	48.2%

※「岡部地区」とは、合併前の岡部町全域を指します。

※「全体」とは、岡部地区在住の市民と駅利用者の合計です。

(5) 用語の定義

用語の定義は、以下の岡部駅周辺図によります。



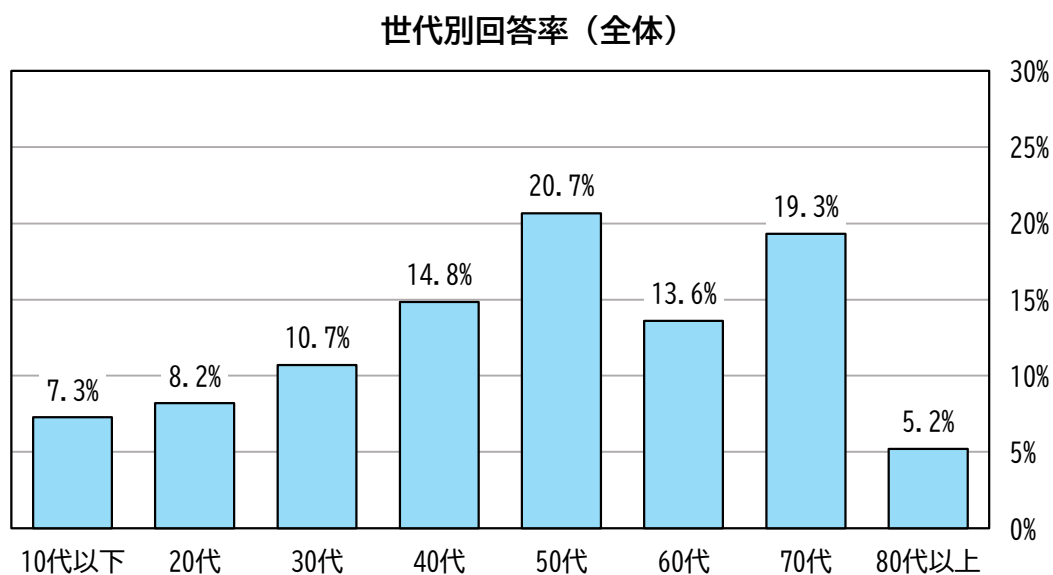
(6) 集計方法

巻末に記載しています。

ご回答する方について

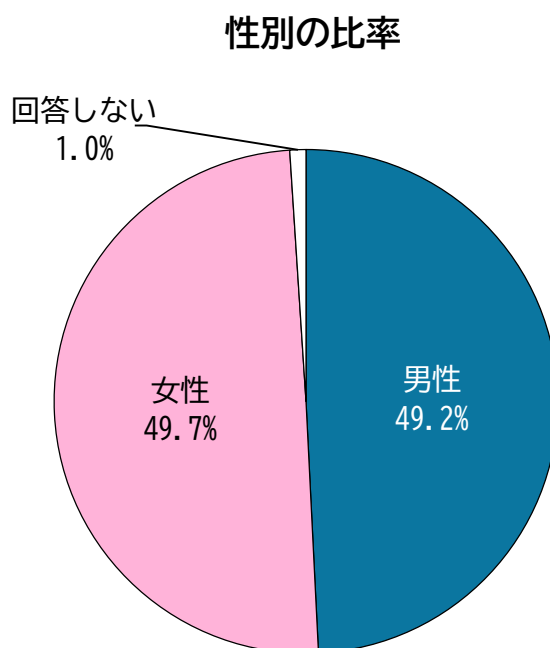
問1 回答者の年齢

回答者の年齢については、「50代」が20.7%と最も多く、次いで、「70代」が19.3%、「40代」が14.8%となっています。



問2 回答者の性別

回答者の性別は、「男性」が49.2%、「女性」が49.7%、「回答しない」が1.0%となっています。



問3 回答者の居住地域

お住まいの地域については、「岡部地区（JR高崎線の北側）」が49.8%と最も多く、次いで、「岡部地区（JR高崎線の南側）」が42.1%、「深谷市外」が3.2%となっています。

○居住地域ごとの割合

項目	件数	比率
岡部地区（JR高崎線の北側）	480	49.8%
岡部地区（JR高崎線の南側）	405	42.1%
岡部地区以外の深谷市内（JR高崎線の北側）	20	2.1%
岡部地区以外の深谷市内（JR高崎線の南側）	19	2.0%
深谷市外	31	3.2%
無回答	8	0.8%
合計	963	100.0%

※岡部地区：合併前の岡部町のエリア全域

問4 回答者の職業

職業については、「会社員・公務員」が38.9%と最も多く、次いで、「無職」が17.3%、「パート・アルバイト」が15.9%となっています。

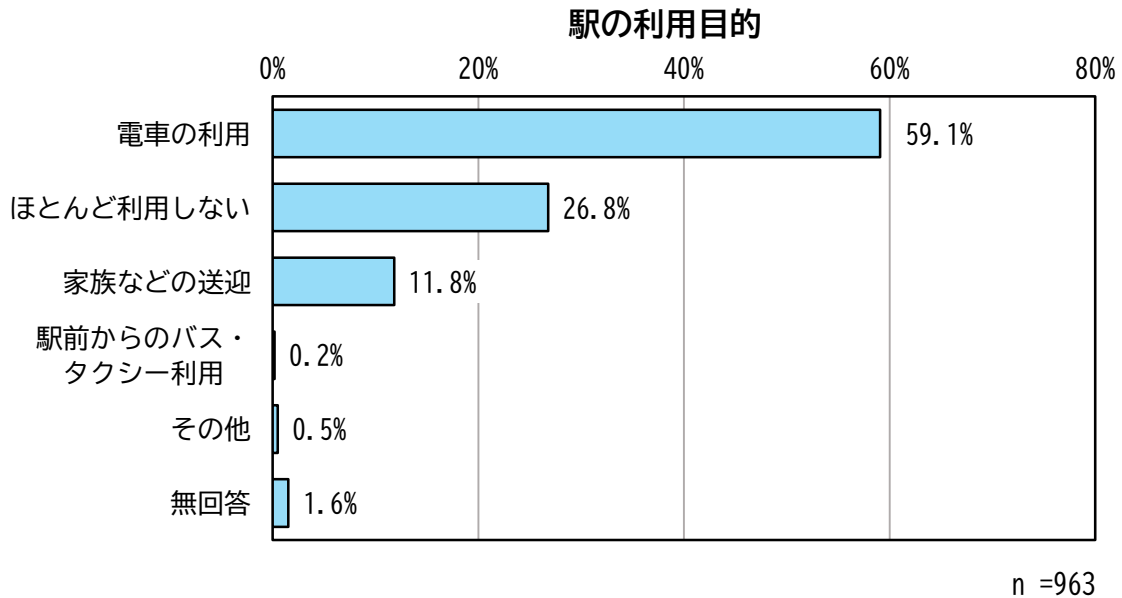
○職業ごとの割合

項目	件数	比率
学生（高校生以下）	56	5.8%
学生（大学生、専門学校など）	47	4.9%
会社員・公務員	375	38.9%
パート・アルバイト	153	15.9%
自営業	72	7.5%
家事従事者	67	7.0%
無職	167	17.3%
その他	21	2.2%
無回答	5	0.5%
合計	963	100.0%

岡部駅の利用状況について

問5 岡部駅の利用目的

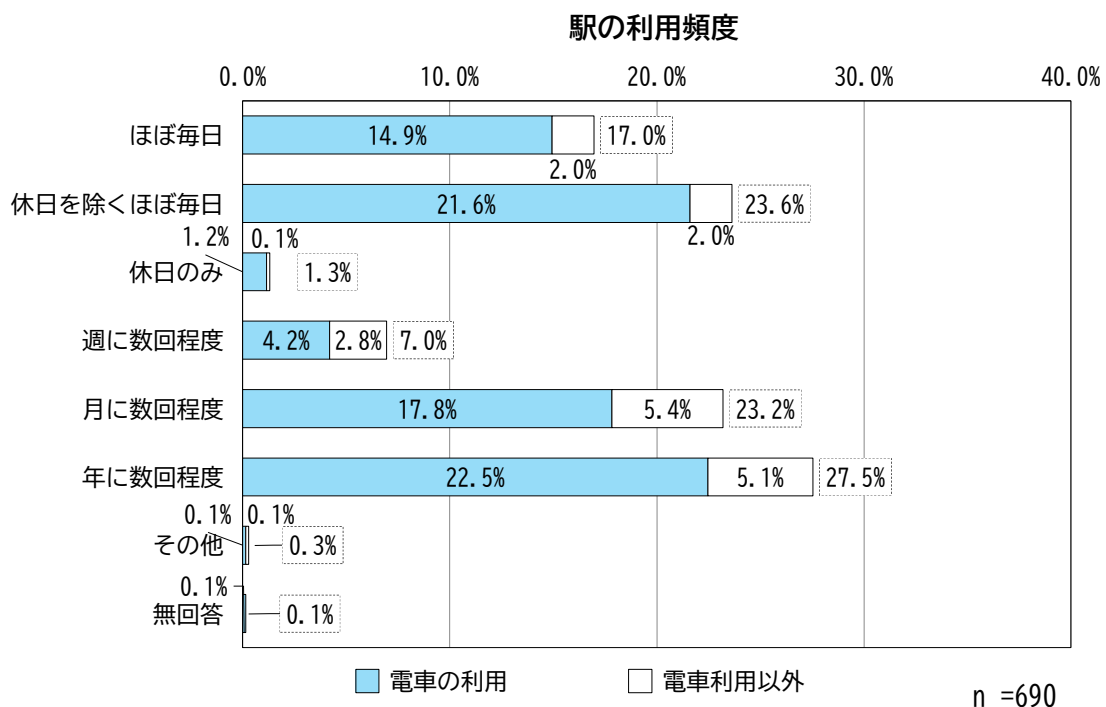
岡部駅を利用する主な目的については、「電車の利用」が59.1%と最も多く、次いで、「ほとんど利用しない」が26.8%、「家族などの送迎」が11.8%となっています。



問5で「ほとんど利用しない」以外を選択した方のみ回答

問6 岡部駅の利用頻度

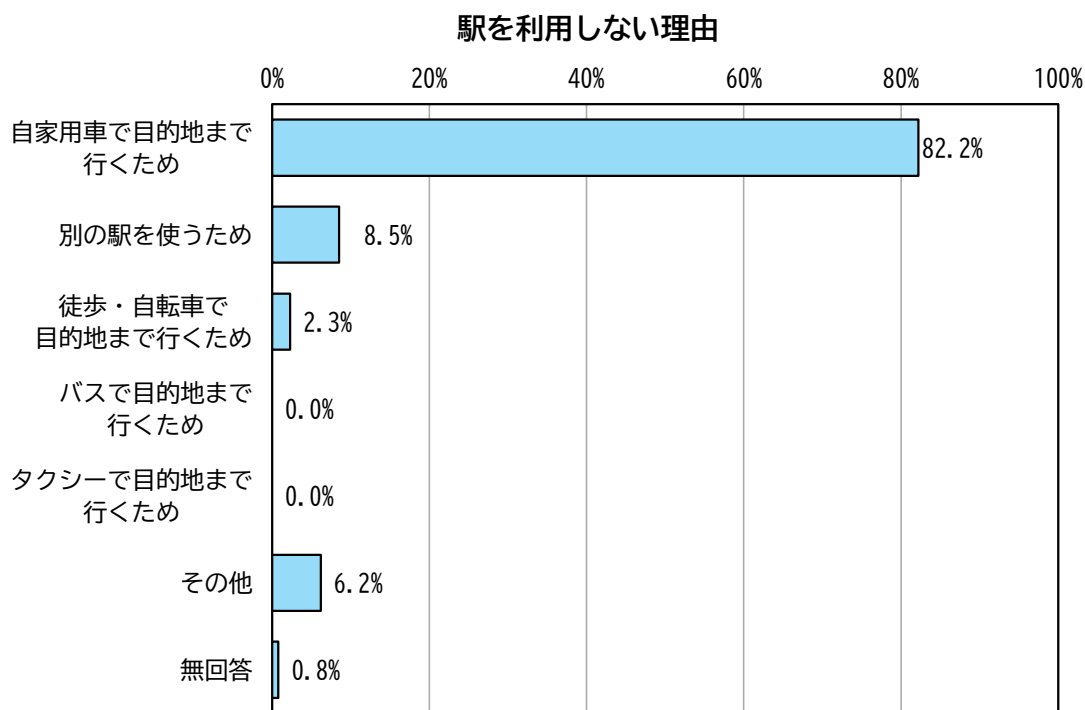
岡部駅の利用頻度については、「年に数回程度」が27.5%と最も多く、次いで、「休日を除くほぼ毎日」が23.6%、「月に数回程度」が23.2%となっています。



問5で「ほとんど利用しない」を選択した方のみ回答

問7 岡部駅をほとんど利用しない理由

岡部駅をほとんど利用しない理由については、「自家用車で目的地まで行くため」が82.2%と最も多く、次いで、「別の駅を使うため」が8.5%、「その他」が6.2%となっています。



n =258

※その他内容：駐車場が少ない、夜間タクシーがない、など。

問8～問14は、問5で「ほとんど利用しない」以外を選択した方のみ回答

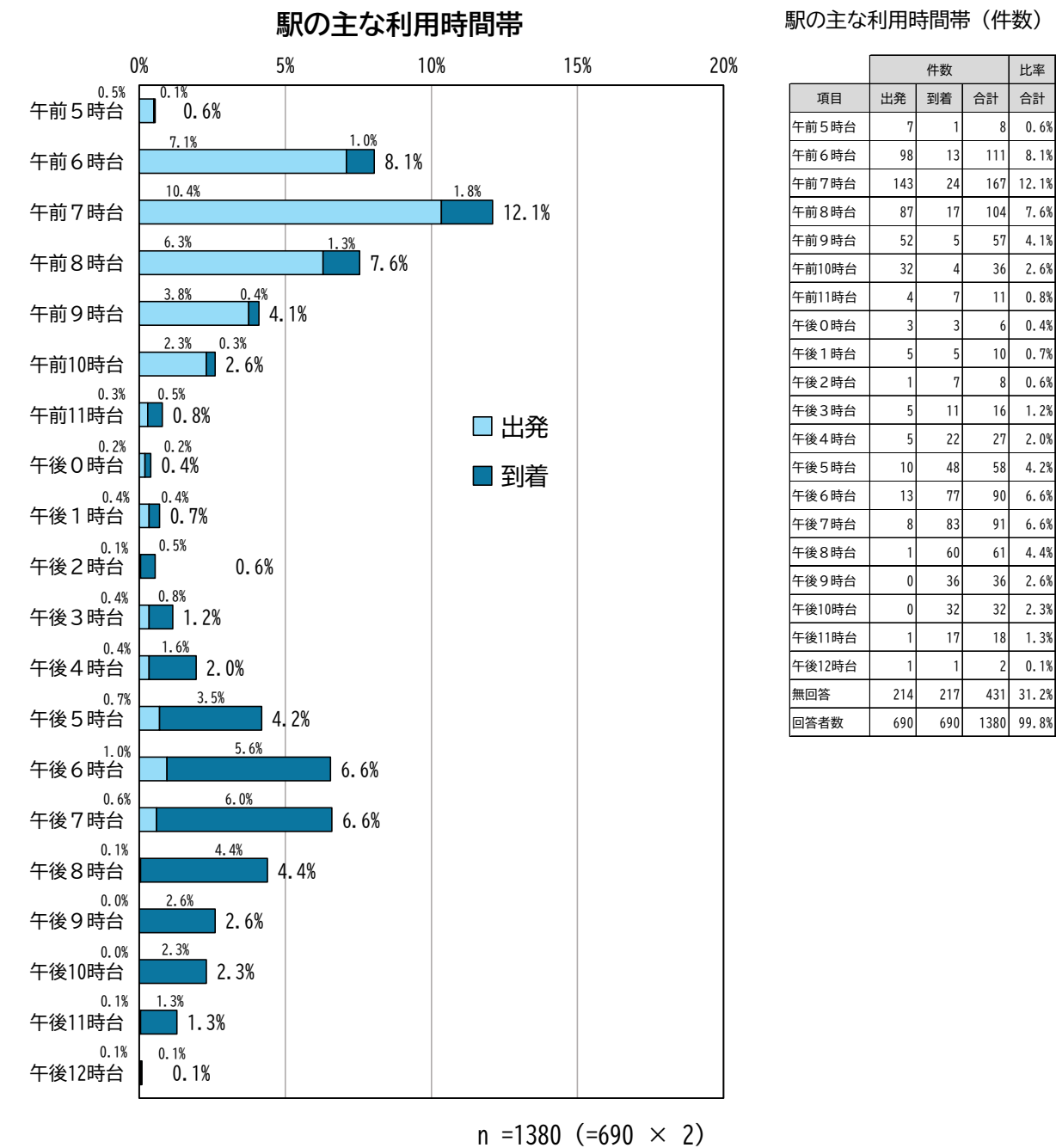
問8 駅の主な利用時間帯

岡部駅からの朝の利用時間帯については、「午前7時台」がピークで12.1%、夜の利用時間帯については、「午後6時台」と「午後7時台」がピークで6.6%となっています。

また、朝の利用時間帯の幅（午前6時台～午前10時台）は、夜の利用時間帯の幅（午後4時台～午後11時台）より狭くなっています。

ポイント

夜の到着のピークと比べて、朝の出発のピークにおいて、駅舎内がより利用が集中していることが読み取れます。

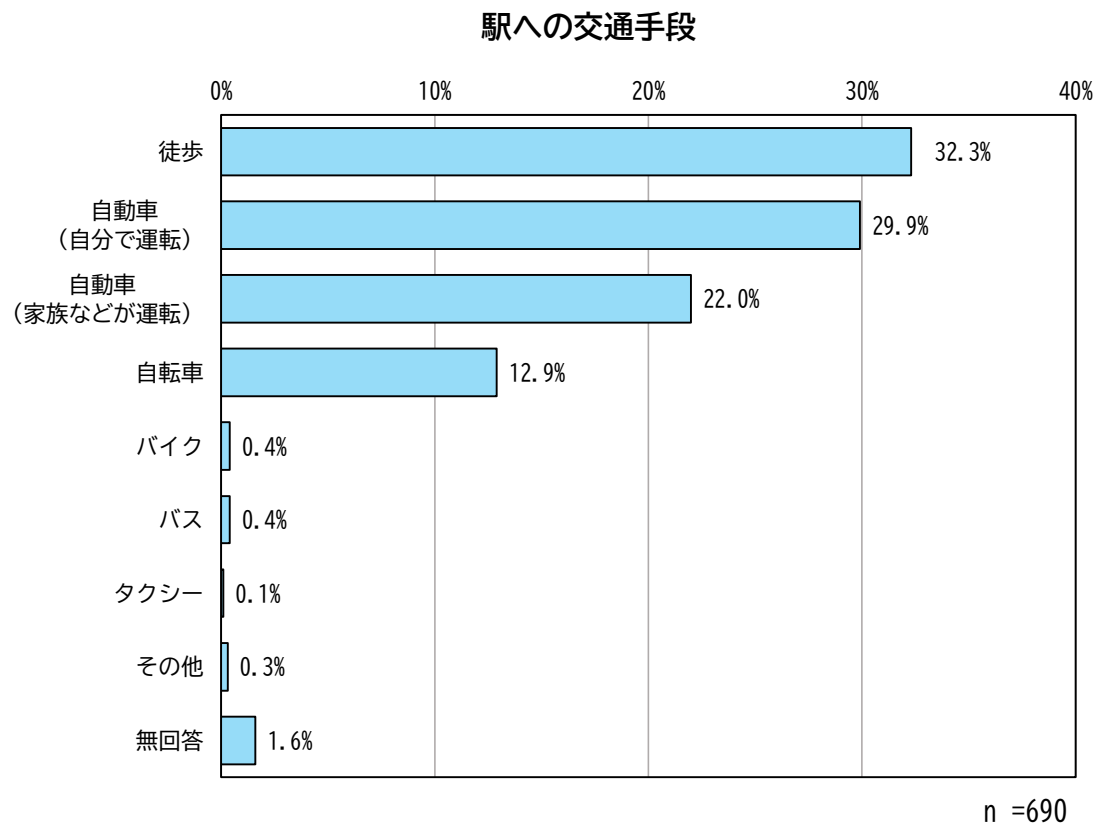


問9 駅への主な交通手段

岡部駅への主な交通手段については、「徒歩」が 32.3%と最も多く、次いで、「自動車（自分で運転）」が 29.9%、「自動車（家族などが運転）」が 22.0%となっています。

ポイント

送り迎えの方が2割程度おり、北側広場において駐車場整備やロータリー化など、送迎のしやすい環境の整備によって、利便性が向上することが考えられます。



岡部駅の北側と南側の利用について

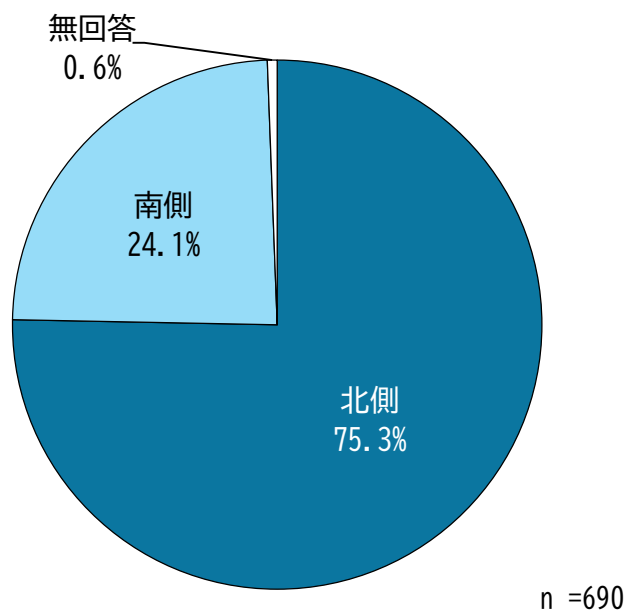
問 10 岡部駅の北側と南側の利用

岡部駅へ来る時、又は岡部駅から目的地へ向かう時、北側と南側のどちらを利用しているかについては、「北側」が 75.3%に対し、「南側」が 24.1%となっています。

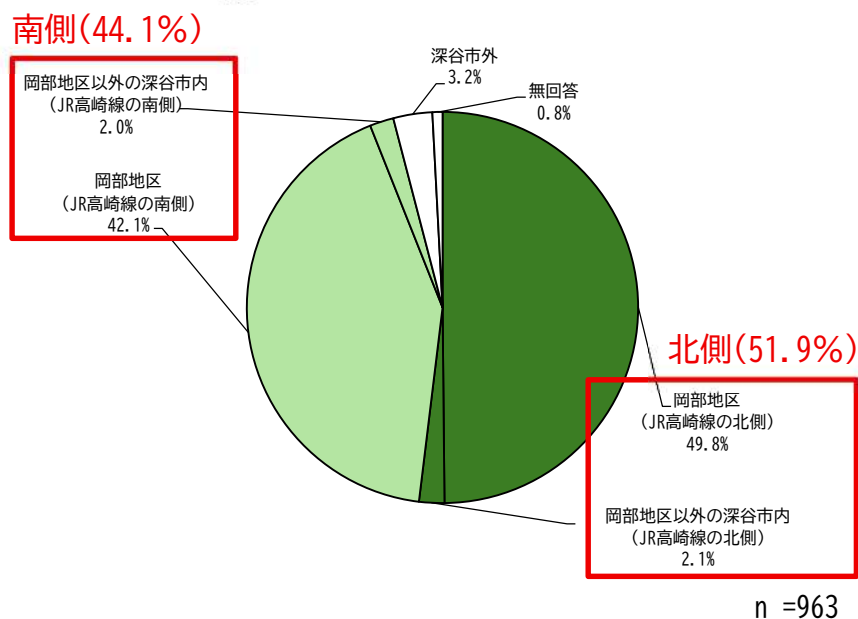
ポイント

問3において、居住地域が、線路を挟んだ南北でほぼ同数であることを考えると、現在、駅の北側に利用者が集中している状況が確認でき、橋上駅舎化の事業によって、解消される可能性があることが読み取れます。

駅の利用方角



【参考】回答者の居住地域（問3）

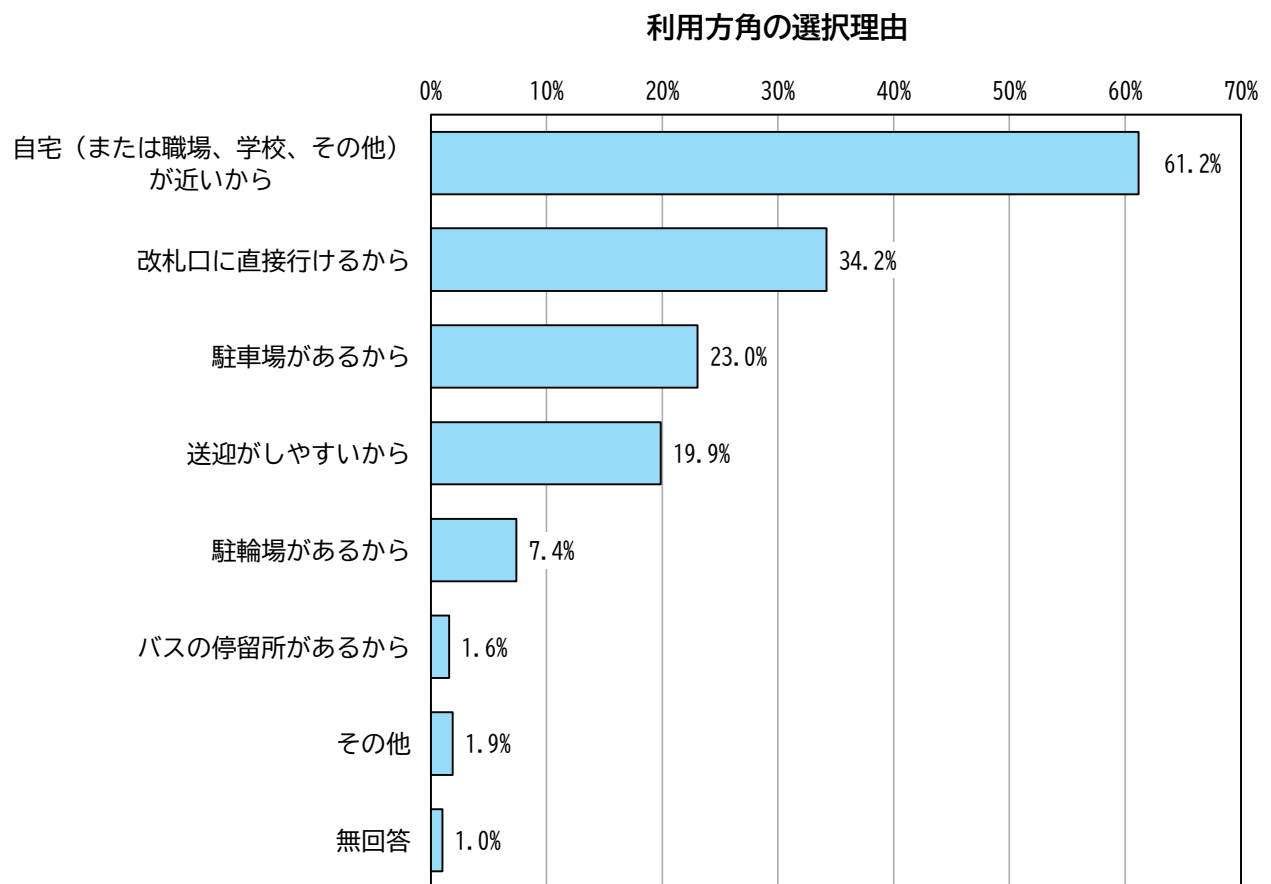


問 11 問 10 の回答を選択した理由

問 10 の回答を選択した理由については、「自宅（または職場、学校、その他）が近いから」が 61.2%と最も多く、次いで、「改札口に直接行けるから」が 34.2%、「駐車場があるから」が 23.0%、「送迎がしやすいから」が 19.9%となっています。

ポイント

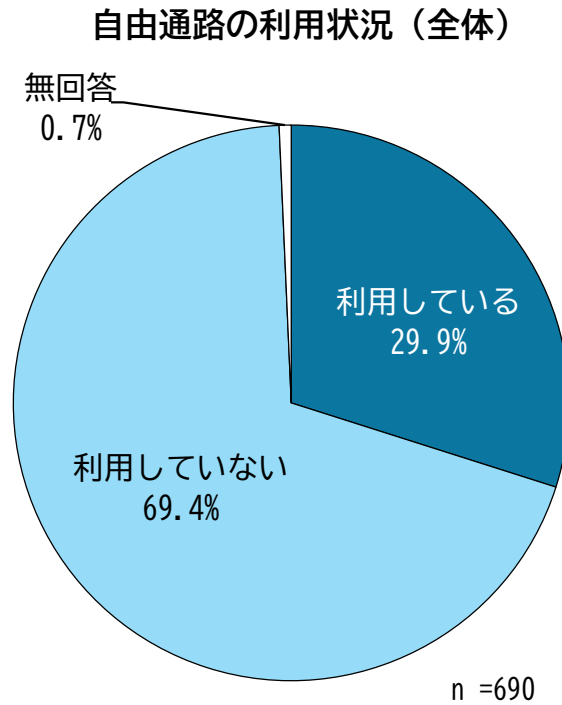
駅の北側または南側を利用する理由は、「自宅（または職場、学校、その他）が近いから」が、他の理由に比べて、大きく上回っています。



n =690

問 12 自由通路の利用状況

岡部駅を利用する際、線路を南北に横断する自由通路を利用しているかについては、「利用している」が 29.9%に対し、「利用していない」が 69.4%となっています。



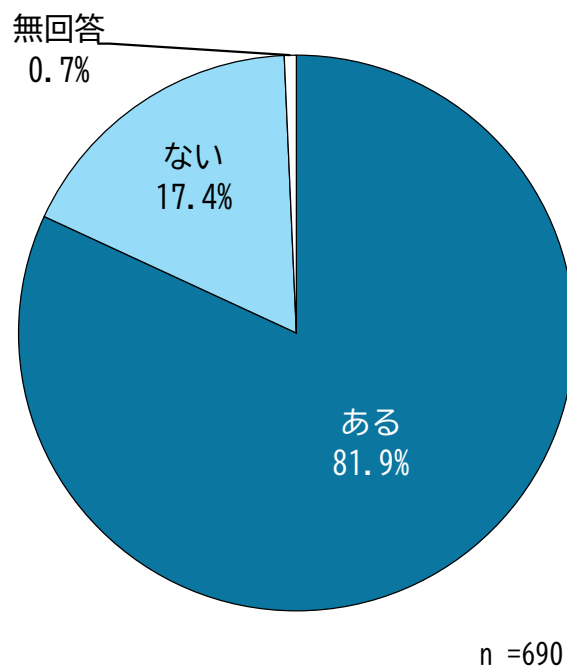
問 13 駅の利用で不便に感じていることの有無

岡部駅の利用で不便に感じていることはあるかについては、「ある」が 81.9%に対し、「ない」が 17.4%となっています。

ポイント

81.9%の方が不便を感じており、不便の解消のニーズが大きいことが読み取れます。

不便に感じることの有無



問 13 で「ある」を選択した方のみ回答

問 14 駅の利用で不便に感じること

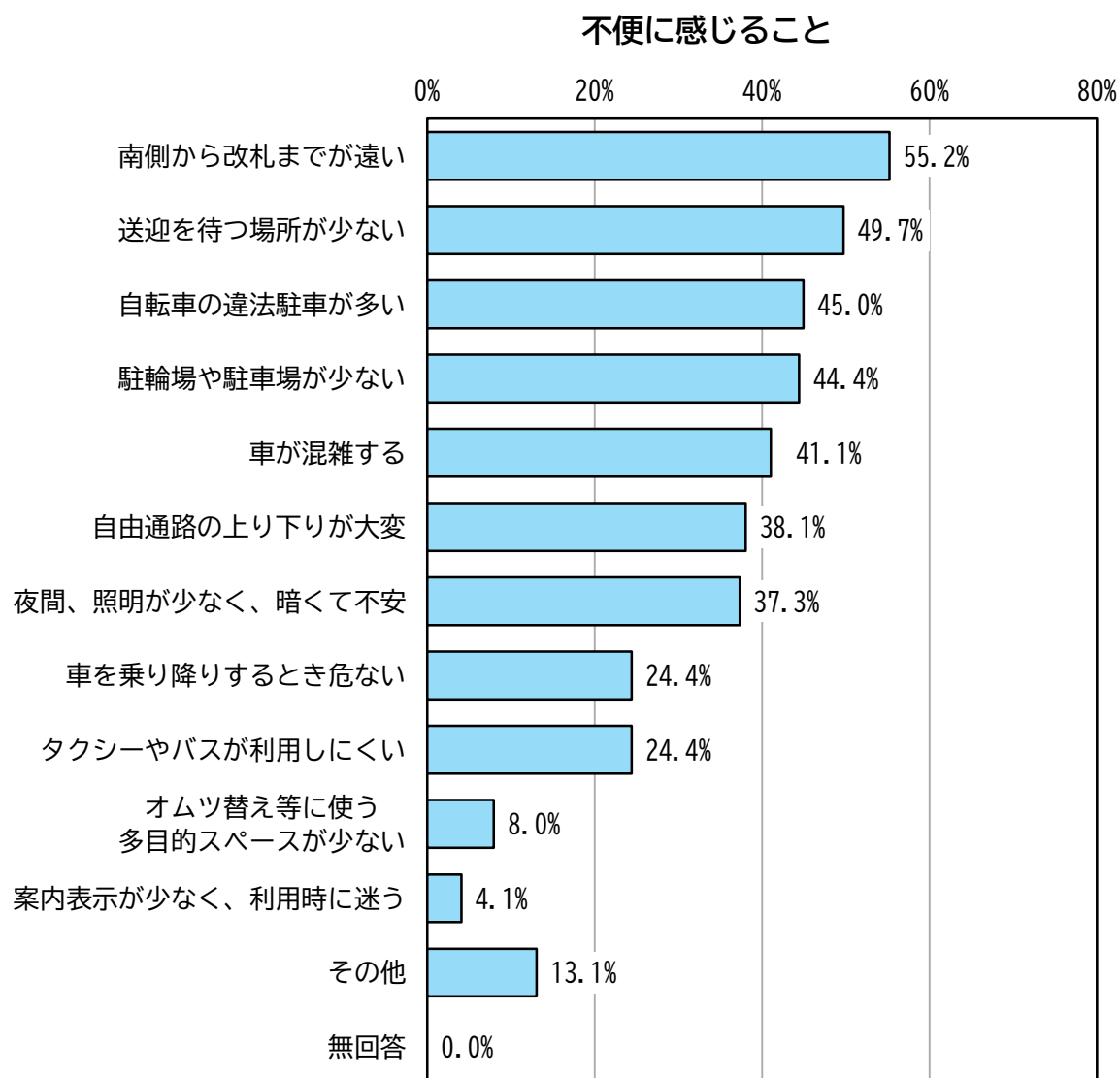
不便だと感じることについては、「南側から改札までが遠い」が 55.2%と最も多く、次いで、「送迎を待つ場所が少ない」が 49.7%、「自転車の違法駐車が多い」が 45.0%、「駐輪場や駐車場が少ない」が 44.4%、「車が混雑する」が 41.1%となっています。

ポイント

全体としては、約半数の方が「南側から改札までが遠い」「送迎を待つ場所が少ない」といった項目を不便に感じていることが読み取れます。

また、岡部地区在住の市民において、各項目の回答数に大きな差がないのに対し、駅利用者においては、「南側から改札までが遠い」が特に多くなっています。

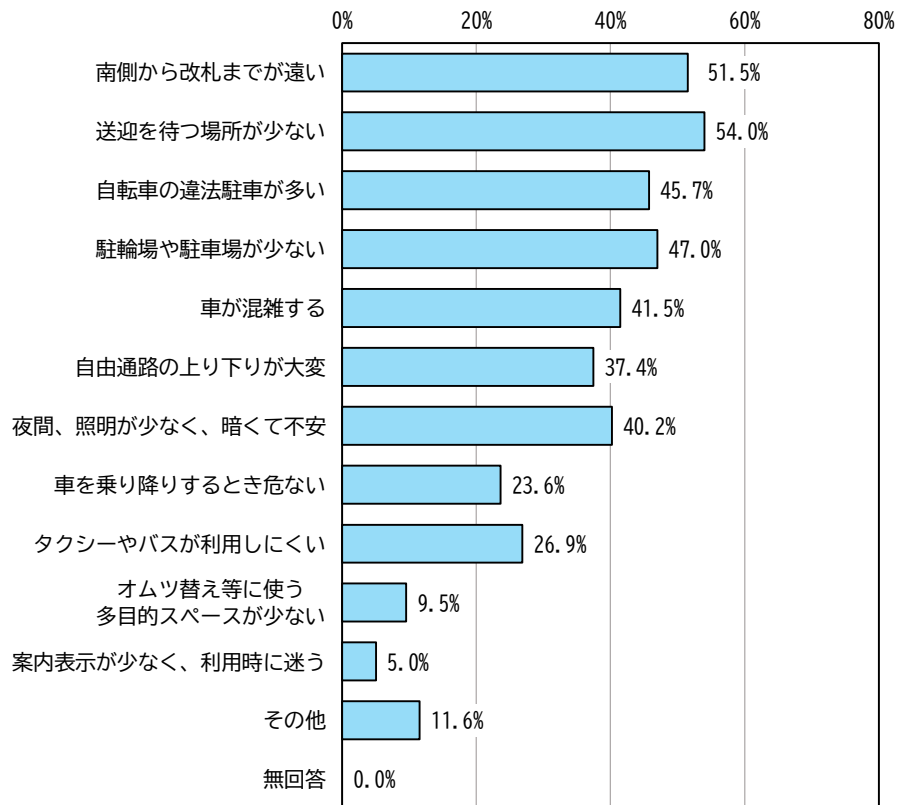
南側からのアクセス向上のニーズが大きいことが読み取れます。



n =565

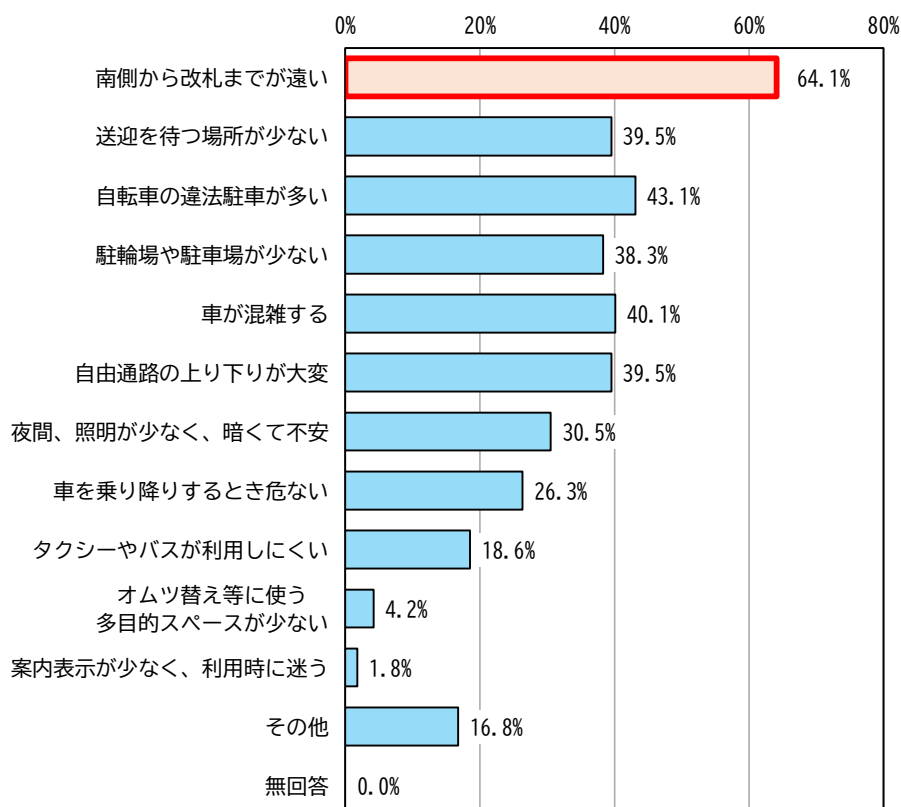
※その他内容：コンビニがない、トイレが汚い、エスカレータがない、待合室がない、など。

不便に感じること（岡部地区在住市民）



n =398

不便に感じること（駅利用者）

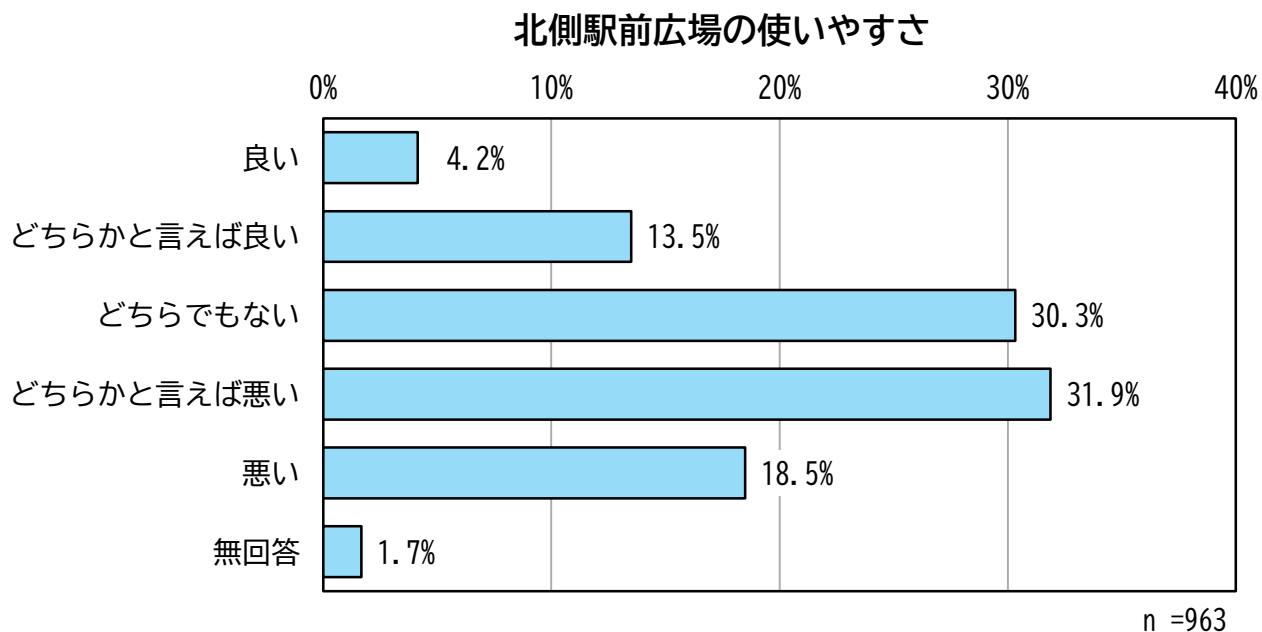


n =167

岡部駅北側の駅前広場について

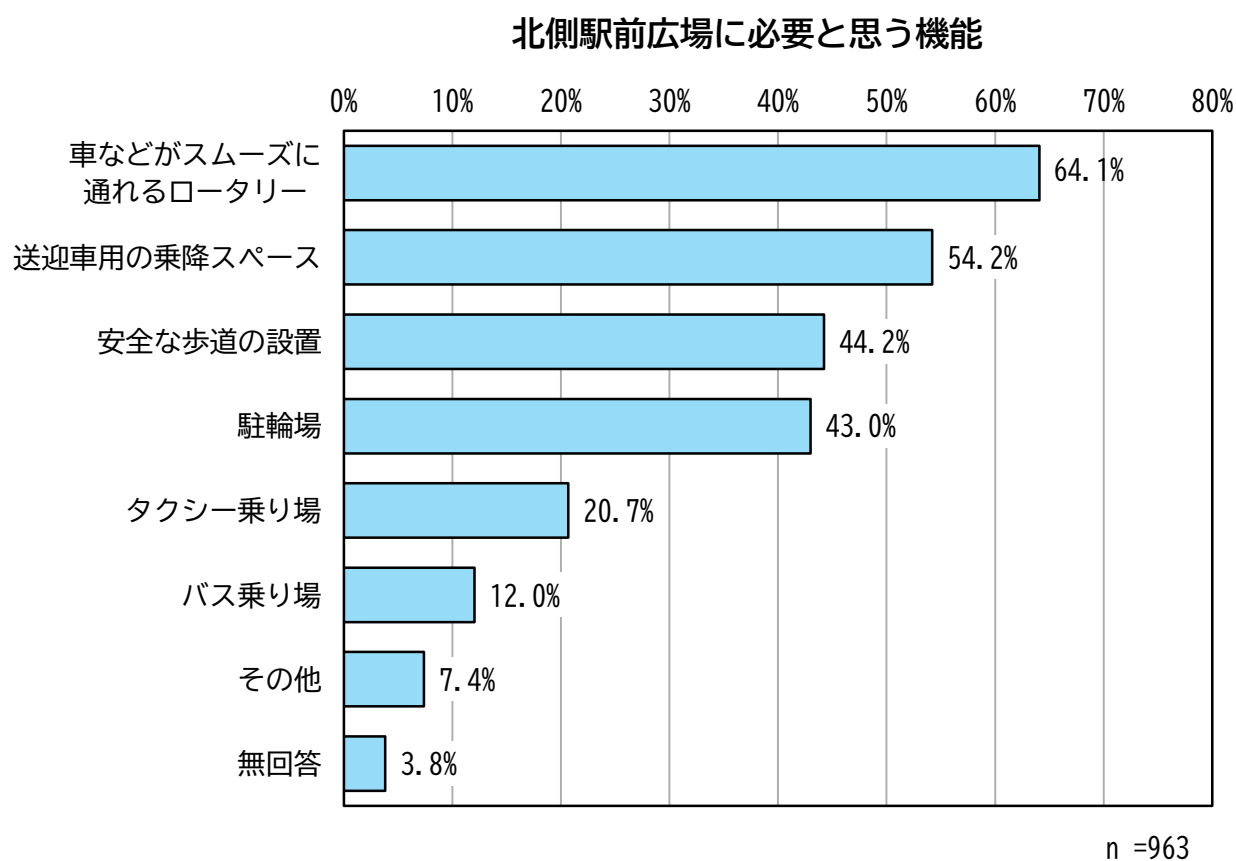
問 15 北側の駅前広場の使いやすさ

北側の駅前広場の使いやすさについては、「良い」と「どちらかと言えば良い」の合計が 17.7% に対し、「どちらかと言えば悪い」と「悪い」の合計が 50.4%と大きく上回っています。



問 16 北側駅前広場に必要と思う機能

北側の駅前広場で、必要と思う機能については、「車などがスムーズに通れるロータリー」が 64.1%と最も多く、次いで、「送迎車の乗降スペース」が 54.2%、「安全な歩道の設置」が 44.2%となっています。



※その他内容：コンビニ、売店、トイレ、待合室など。

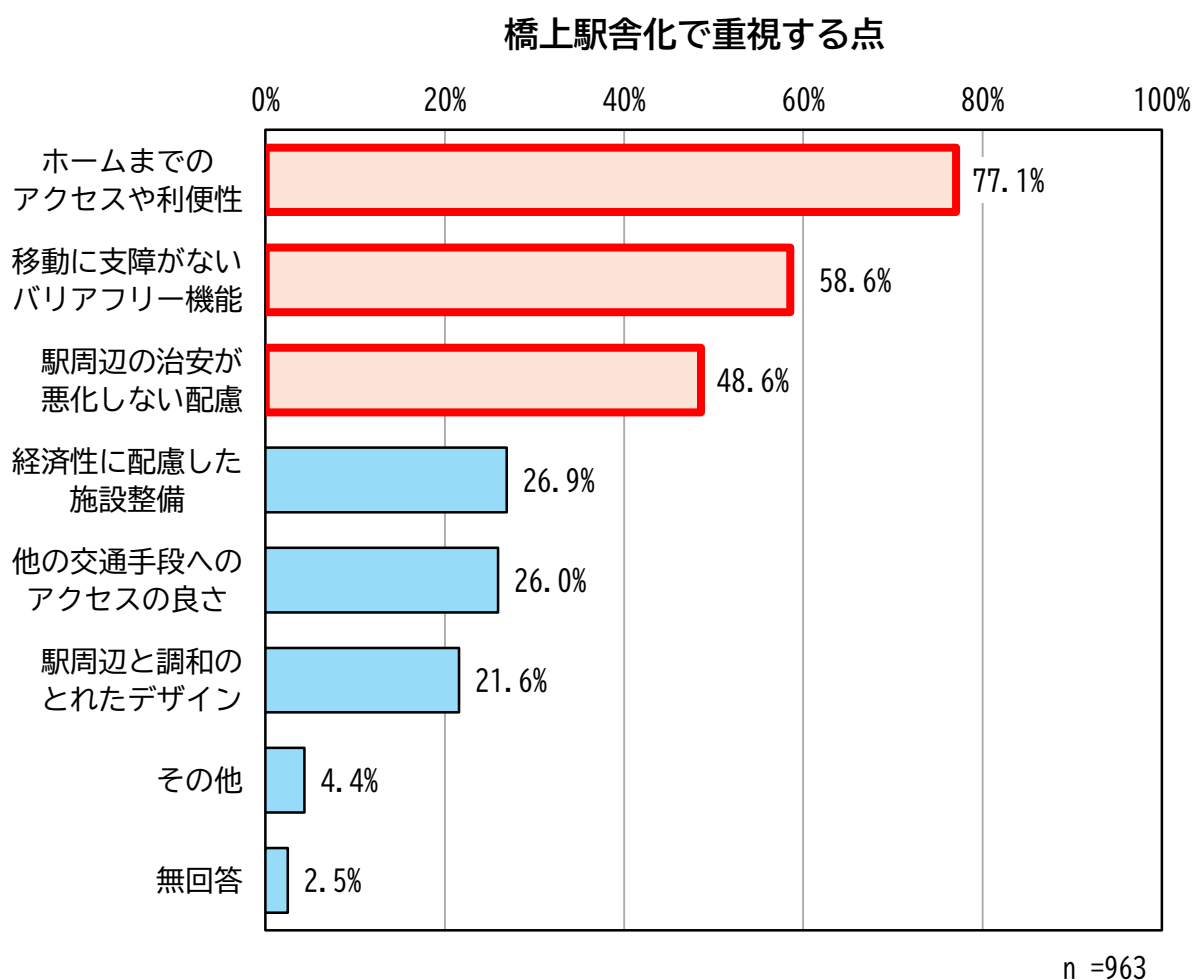
岡部駅の橋上駅舎化について

問 17 橋上駅舎化で重視する点

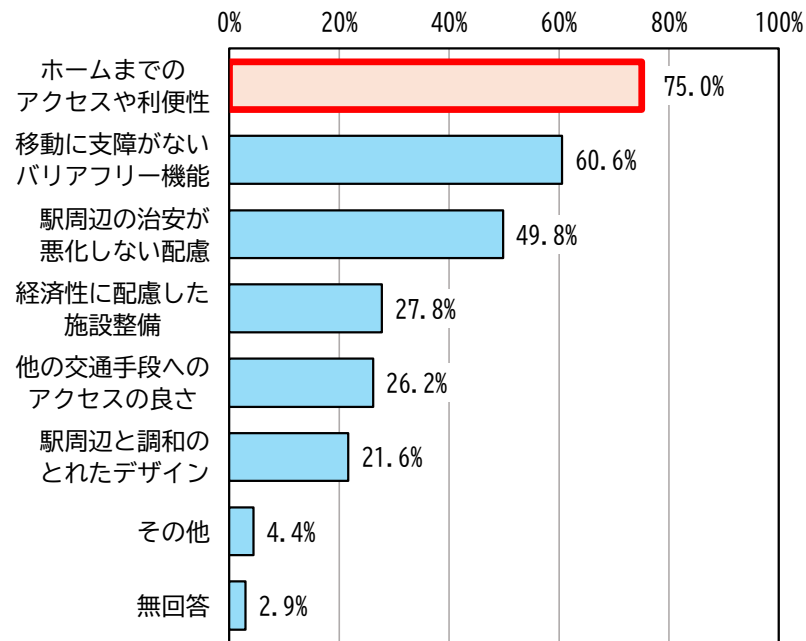
橋上駅舎化する場合、どんな点を重視してほしいかについては、「ホームまでのアクセスや利便性」が 77.1%と最も多く、次いで、「移動に支障がないバリアフリー機能」が 58.6%、「駅周辺の治安が悪化しない配慮」が 48.6%となっています。

ポイント

全体では、橋上駅舎化の最大のメリットである、アクセスや利便性向上が、ニーズとして最も大きくなっていることが読み取れます。併せて、バリアフリー、治安などに対する配慮が求められていることも読み取れます。その傾向は、岡部地区在住市民、駅利用者においても同様となっています。

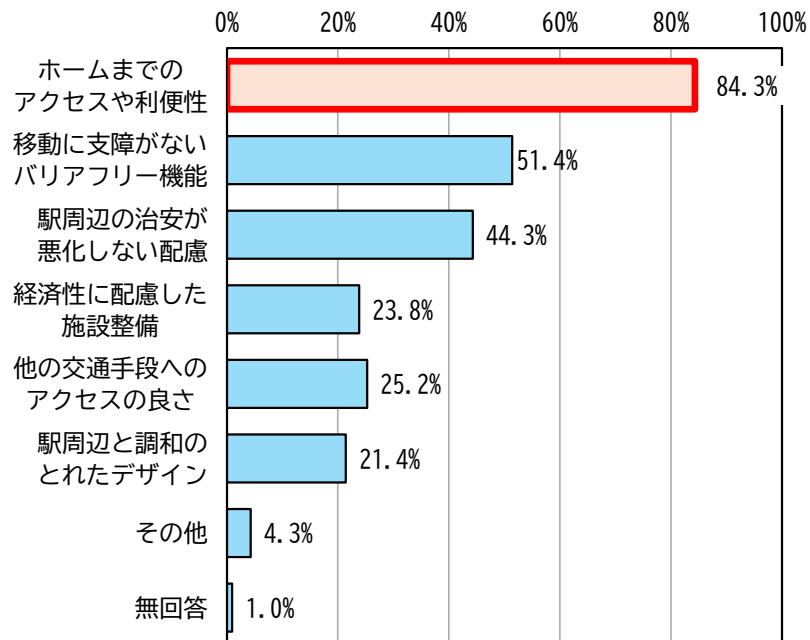


橋上駅舎化で重視する点（岡部地区在住市民）



n =753

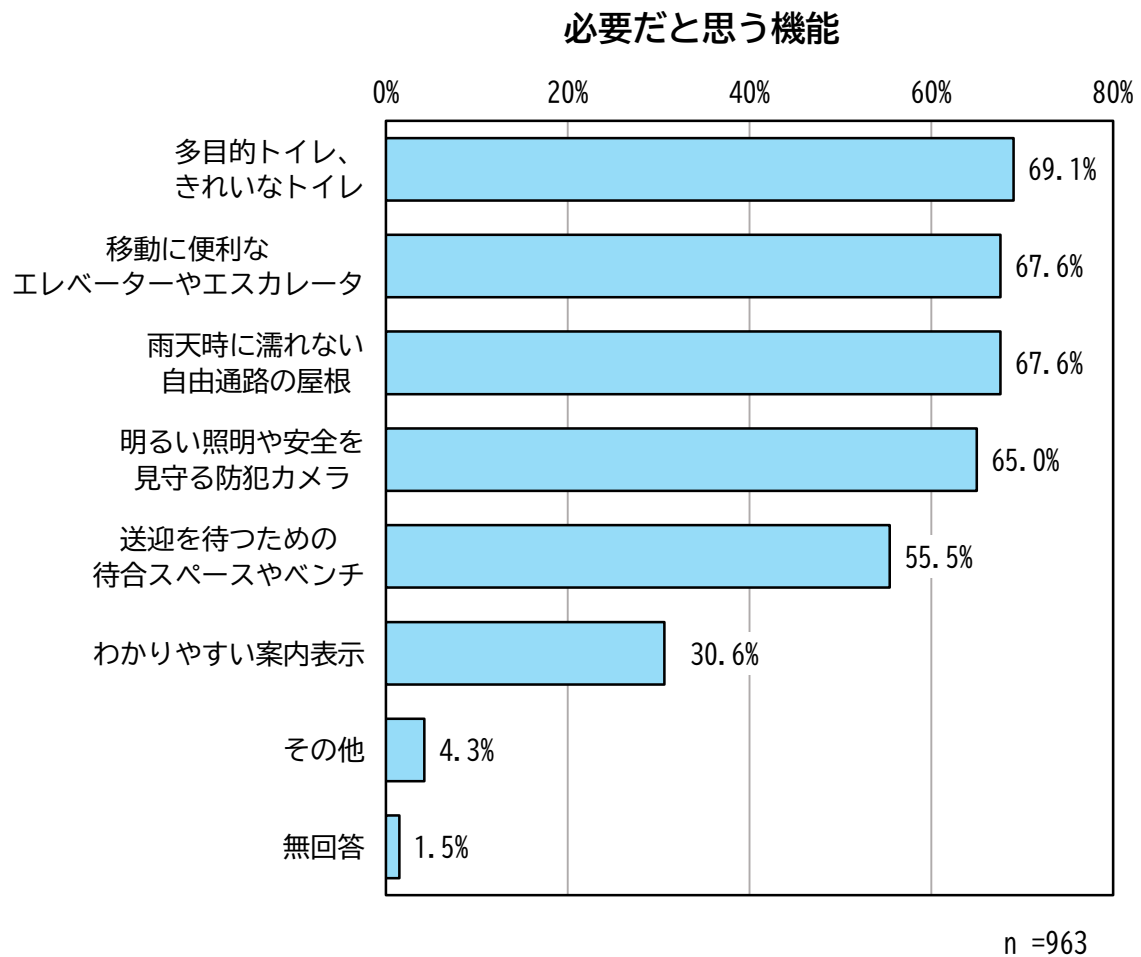
橋上駅舎化で重視する点（駅利用者）



n =210

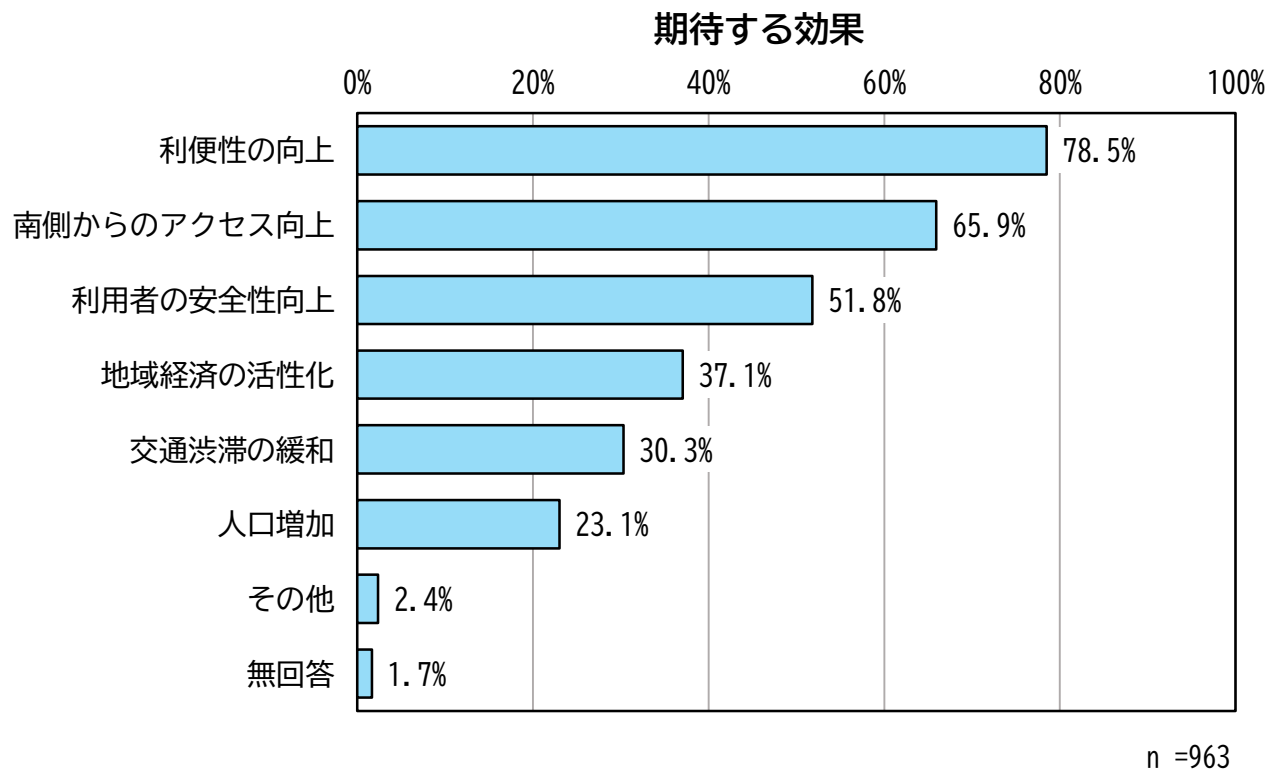
問 18 橋上駅舎化に伴って、必要だと思う設備

橋上駅舎化に伴って、必要だと思う設備については、「多目的トイレ、きれいなトイレ」が69.1%と最も多く、次いで、「移動に便利なエレベーターやエスカレータ」「雨天時に濡れない自由通路の屋根」がともに67.6%となっています。



問 19 橋上駅舎化により、期待する効果

橋上駅舎化により、期待する効果については、「利便性の向上」が78.5%と最も多く、次いで、「南側からのアクセス向上」が65.9%、「利用者の安全性向上」が51.8%となっています。



問 20 橋上駅舎化について、ご意見、ご要望等

次ページ以降を参照。

自由記述の分類概要

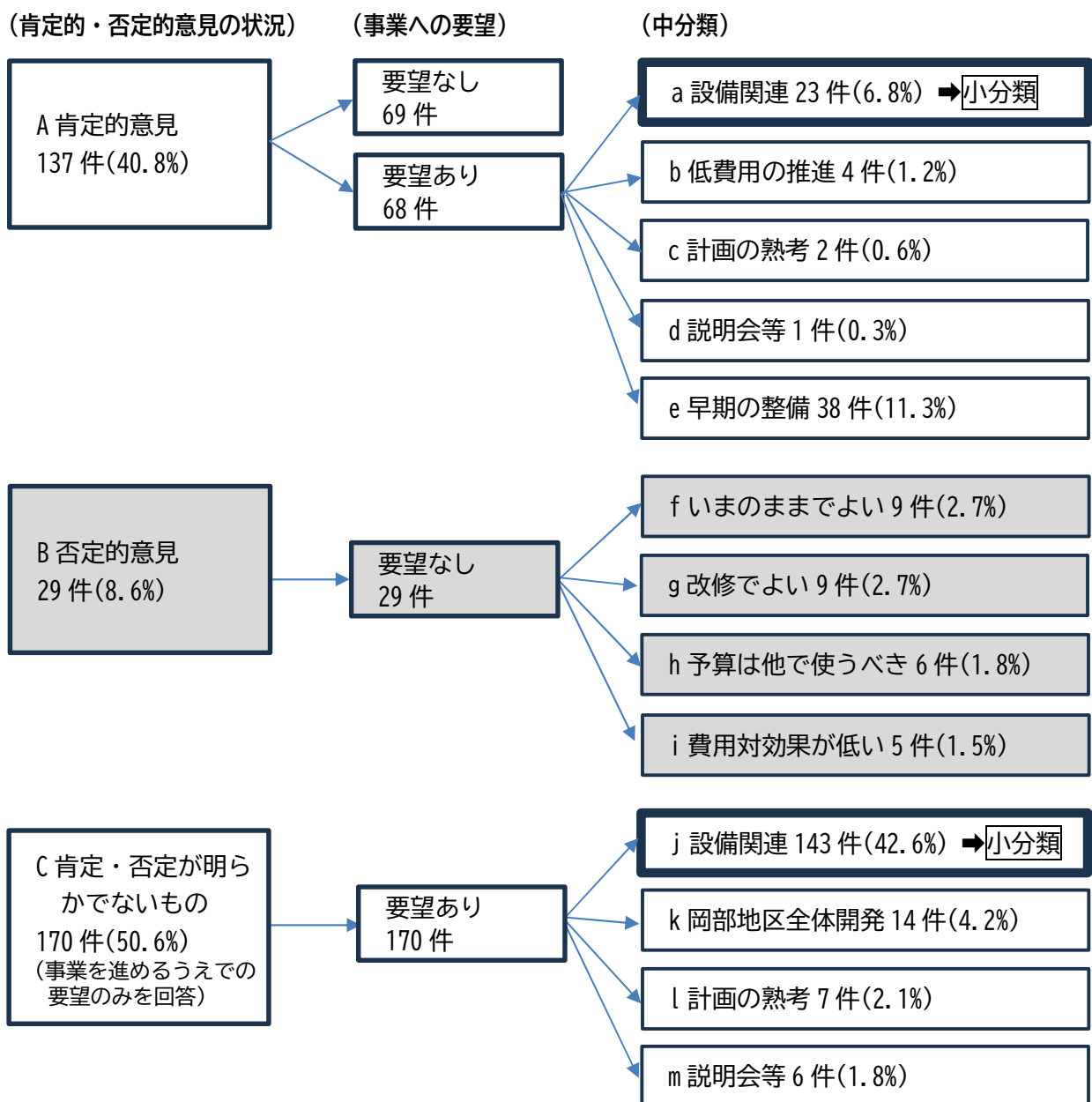
調査の自由記述の内容（記述者総数 336 件（アンケート回答者の総数は 963 件））の概要を以下にまとめます。

1. 自由記述の分類手順について

自由記述の内容から一定の方向性が把握できたため、以下の通り分類し、まとめました。

- ①:岡部駅の橋上駅舎化の事業に対する、肯定的・否定的意見の分類。
- ②:①のうち、事業を進めるに当たっての設備関連の要望を分類。

2. 自由記述の分類結果概要（上記①の分類）



※ **→ 小分類** の箇所を次ページで更に分類しています。

3. 自由記述における設備関係の要望の分類結果（前ページ小分類の分類）

前ページにおける「設備関連」（小分類）の箇所（「A 肯定的意見-a」、「C 肯定・否定が明らかでないもの-j」）を以下に分類しました。

1人の方が複数の要望を回答している場合、要望を分けて集計しています。

（小分類（前ページ中分類の「設備関連」についての分類））

	分類	件数	比率
A	コンビニ等・売店の併設、誘致	44	26.5%
B	駐輪場の設置（駐輪違反への対応等）	38	22.9%
C	駅舎デザイン	25	15.1%
D	エスカレータ、エレベーター設置	16	9.6%
E	送迎時の駐車場の増設（南北）	15	9.0%
F	南口利便性向上	14	8.4%
G	ロータリー等駅前広場整備	11	6.6%
H	防犯対策（照明、防犯カメラ）	11	6.6%
I	駅前、周辺の店舗等の誘致	10	6.0%
J	待合室設置	8	4.8%
K	トイレ整備	6	3.6%
L	バリアフリー対応	5	3.0%
M	自由通路の整備	5	3.0%
N	駐車場の増設	5	3.0%
O	ホームから改札の混雑対応	4	2.4%
P	防犯に配慮したトイレ・エレベーター整備（場所）	4	2.4%
Q	タクシースペースの見直し	3	1.8%
R	その他	41	24.7%
比率の分母 = 前ページ a と i の件数合計		166	

集計方法について

- ・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- ・本報告書では、回答すべきでない箇所を回答している場合は、計算から除外しています。
- ・回答の分類比率は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数とし、全て百分率（％）で表しています。
- ・また、比率は、小数点以下第二位を四捨五入し算出します。
- ・「全体」は、岡部地区在住の市民と駅利用者の合計です。
- ・「岡部地区」は、合併前の岡部町全域を指します。

岡部駅橋上駅舎化に関するアンケート調査
報告書

令和8年3月

深谷市役所 都市整備部 都市計画課
電話：048-574-6654 F A X：048-571-1092
